

大学の教育研究上の目的

国際関係学部

環日本海に位置する本学の地理的条件を活かして、世界に開かれた地域社会の実現と国際社会の平和的発展に寄与する教育研究を推進するとともに、多文化共生や地球規模の諸課題に対する深い洞察力を備え、多様な世界観が併存する北東アジアをはじめとする国際社会に平和と安定をもたらすために尽力する人材を育成し、その成果を広く社会に還元することを目的とする。

地域政策学部

地域の自律的・持続的発展に寄与する教育研究を推進することとし、地域社会やその関連する領域において、さまざまな地域関係者とコミュニケーションをとりながら協力・協働し、企業や自治体、社会などの問題解決に貢献する人材を育成するとともに、地域政策に関する基礎的な研究及び実践的な研究を地域と連携しつつ進め、教育研究の成果を幅広く地域社会に還元することを目的とする。

総合政策学部

豊かな教養と高度な専門的知識を備え持ち主体的に問題の発見及び解決をなし得る人材を育成し、さらに、世界的視野に立った地域研究活動と教育研究成果の幅広い社会還元を通して、学術文化の進展と地域社会の発展に寄与することを目的とする。

看護栄養学部

市民的な教養を教授するとともに、看護学・栄養学における高度な知識と技術を教授・研究し、深い人間愛と倫理観を基盤としたヒューマンケアの基本と実践能力を身につけた専門職を育成する。また、看護学・栄養学の教育研究活動を通して地域社会における健康課題を明らかにし、その改善のための研究を行い、研究成果を保健・医療・福祉分野はもとより広く社会に還元することを目的とする。

人間文化学部

人間形成及び人間によって歴史的に創出・形成されてきた文化について探求し、地域社会と連携した実践的で学術的な教育研究を推進する。地域における文化の発見と継承、再生に取り組み、地域で活躍できる実践力を兼ね備えた人材を育成することを通して、関連する学術分野の進展と地域社会の発展に寄与することを目的とする。

大学院（北東アジア開発研究科）

【博士前期課程】

島根県をはじめとする日本国内における地域社会の再開発や、国レベルの開発政策の課題への理解を深めながら、北東アジアをはじめとする国際社会との関わりの中で新たに発現する地域の社会的課題の発見と、その解決に向けた具体的な施策を立案しマネジメントする能力を有する高度職業人及び研究者を育成する。

【博士後期課程】

一国研究や比較研究を中心とする従来の研究方法では扱いきれない、現代の北東アジア地域に存在する超域的問題（群）を、本学博士前期課程や他大学院で修得された地理学・歴

史学・人類学・民俗学・言語学を主とする北東アジア地域に関わる専門的知識や、政治学・経済学・社会学等を主とする地域研究・地域分析・地域言語・国際関係論等の専門知識と研究の成果を踏まえ、ダイナミックでグローバルな北東アジア学の創成と、北東アジア地域の知的拠点形成に貢献しうる新たな人材を育成する。

大学院（看護学研究科）

【博士前期課程】

<研究者養成コース>

ア 人間の尊厳を基盤とし、広い視野に立って看護学の深奥を究め、保健・医療・福祉環境の変化に創造的に対応できる専門知識と技術及び研究能力をもった人材を育成します。

イ 実践と研究を通して看護学の発展と島根県の保健・医療・福祉の向上に寄与します。

<高度実践者養成コース（助産学領域）>

ア 人間の尊厳を基盤とし、広い視野と高邁な倫理観に立って、助産学を取り巻く環境変化に自律して対応できる優れた専門知識と技術及び課題解決能力をもった助産師を育成します。

イ 優れた助産実践と課題解決によって、助産学の発展と島根県の周産期医療の維持と質的向上に寄与します。

<高度実践者養成コース 診療看護師（NP）プライマリ・ケア領域>

ア 人間の尊厳を基盤とし、広い視野と高邁な倫理観に立って、社会の環境変化に対応できる専門知識と技術及び研究能力をもった高度実践者としての診療看護師（NP）を育成します。

イ 優れた看護実践と課題解決によって、看護学の発展と島根県の地域医療の維持と質的向上に寄与します。

【博士後期課程】

ア 人間の尊厳を基盤とし、広い視野と高邁な倫理観に立って、看護学の発展に寄与する研究を自律的に継続できる研究力と、質の高い大学教育及び継続教育を実現するための教育指導力を兼ね備えた人材を育成します。

イ 専門的知識・技術を基盤とした科学的根拠に基づく研究成果を産出し、看護学の発展と島根県及び我が国の保健・医療・福祉の向上に寄与します。